

■ 平成 19 年度 第 3 回 自然海浜公園計画検討部会 記録

■ 平成 19 年 12 月 16 日（日）午後 6 時 00 分～8 時 00 分

■ 議題

（１）サイクリング道路以南の保全及び整備計画

（２）その他

■ 出席 12 名

□ 傍聴人 2 名

□アドバイザー 中村弘和（中村環境事務所）

□事務局

企画調整課：金子課長補佐、秋元課長補佐、関原主任

産業振興課：竹内担当主査 海浜課：安部川担当主査 都市計画課：野崎担当主査

景観まちづくり課：関根課長補佐 公園みどり課：興津担当主査

環境政策課：久永課長補佐

（株）山手総合計画研究所 菅、長谷川

■ 議事

事務局）

部会長よりあいさつをお願い致します。

部会長）

3 回目の部会を始めます。今回はシミュレーションを出して頂いたので、是非前向きな意見を述べて頂いて会議をしたい思います。お願いします。

事務局）

第 4 回目の協議会の訂正と本日の次第と資料、これは事前に郵送されていると思います。

それから整備計画のチラシと都市政策課から出ている市のプランの概要版の冊子を配らせて頂きました。参考までにお読み下さい。では議題に入らせて頂きます。お願いします。

部会長）

では、今日はサイクリング道路の南側についての整備計画について説明をして頂いて議論をして頂きたいと思います。よろしくお願いします。

長谷川）＝説明 [資料 1]

この図面は H 18 年度のグランドプランに描かれている図や文章をまとめて作り上げてきたものです。前回の資料を前回の議論を踏まえて修正したものになります。

グランドプランの方針において緑と自然環境というものがあり、図の青い線の中にそれが

描かれています。西側のお祭り広場については、一部砂浜の復元となっております。サイクリング道路の海側については、海浜植生の群落地帯ということで住宅への飛砂などの対策も兼ねて整備していきたいと思います。そしてボードウォークなどの散策路をつくるという事になっています。

東側の海水浴場側については海岸の自然公園化という事です。歩行者空間については、海へ向かう真っ直ぐな通り（サザン通りや南湖通りなど）を重要な道と考え、東西の道については歩行者優先の道をつくっていく事が描かれています。また自転車置き場や西浜の駐車場の中にサイクリング拠点などをつくっていったらどうだろうか、というアイデアや中海岸プールの周辺に休憩拠点やレンタサイクル場などの考えもあります。そして今ある駐車場の補完問題も取り上げられています。

今回は大きく2つの事について取りあげます。1つはマリンライフ砂浜ゾーンです。これまで具体的な議論をしていないので本日はこの説明をし、皆様から意見を頂きたいと思います。そして次に漁港とその西側について議論をして頂きたいと思います。

ではマリンライフ砂浜ゾーンについて説明します。市有地と県有地、海水浴場があり今後、魅力的な街へとするために「どうしていきたいか」という議論をお願いしたいと思います。また通年型の利便施設についてのあり方、サイクリング道路のスロープの入り口についても議論をお願いしたいと思います。

部会長)

このマリンライフ砂浜ゾーンに携わっている海水浴場組合の方や海岸開発の方の意見を先に聞いていきたいと思います。

委員)

山からも海からもせめられて、毎年駐車場が狭くなってきてしまって困っています。また海水浴場も狭くなってきてしまっているのも、その部分にスロープなどを造られてしまうとさらに狭くなってしまわないかな・・・と感じます。図面だけでは大きさもわからないし、ちょっとわからないです。

部会長)

海の家は面積はどれ位ですか。

委員)

それはある程度決まっちゃっていて、狭くすることは出来るがお客さんが減ってしまうから考えにくいですね。

部会長)

今、何軒位建っていますか。

委員)

13 軒位です。

部会長)

やはり、海の家の後ろに駐車場が欲しいですね。

委員)

そうですね。

部会長)

海水浴場組合の駐車スペースはどの位あるのですか。

委員)

200 台位だと思います。

部会長)

他にはどうですか。

委員)

天気の良い日はサーフィンをする人がよく来るので、駐車場が減りすぎちゃうと困ってしまう。また利便施設がある事はとても良いと思います。植物についても保全をちゃんとやって欲しいと思います。

西浜駐車場のレンタサイクルについては、サイクリング道路の幅をもっと広げた方が良くと思います。遊泳禁止の場所についてはしっかりと管理をして欲しいという事と、もう少し海水浴場を広くした方が良くと思います。

部会長)

今までの御意見は関係者からの意見ですので、他の方からの意見も頂きたいと思います。どうでしょうか。

委員)

海の家建替えは金銭的に難しいと思う。台風の影響で砂浜が減ったが、今は波回りがいいので砂浜がのびている。

委員)

将来砂浜がなくなった場合、海の家移転の考えはありますか。

副会長)

去年のグランドプランで県有地の利用があるのでは、という話がありました。

委員)

先程の話なのですがレンタサイクルについては、やって欲しいと思います。

部会長)

大きな台風がなければ、海の家も現状維持が可能だと思うのですが。

委員)

10 年計画で、砂浜幅を 50m のばしたいという事を聞いたのですが。

部会長)

そうです。10 年計画では今の砂浜の幅より 50m のばそうという事になっています。

長谷川)

市有地と県有地に実際にあった方が良くと思われる利便施設はどのようなものですか。

部会長)

どのような利便施設がいいのか、御意見を頂きたいと思います。

委員)

青島には海の家がなく、ビーチパラソルになっている。トイレやシャワー、売店や貸し出しの店舗が端の方に集約整備されており、茅ヶ崎も青島のような構成やデザインをもう少し取り入れたらどうだろうか。

サイクリング道路については、位置をもっと北側に寄せて砂浜を広くさせてはどうだろうか、もっと議論をして茅ヶ崎の魅力を考えていきたい。

副会長)

常設の工作物の例は。

長谷川)

例をあげると、金沢八景の海の公園では常設の売店やトイレ、シャワーなどがあります。海水浴の季節には休憩施設として砂浜に大型のテントを張っています。

委員)

緊急時の応急処置の場としての利用出来ると思います。また植生の苗床という事もございますのでそのようなスペースはあった方が良いと思います。

長谷川)

苗床はどの位の大きさが必要ですか。

委員)

市有地と県有地の想定を考えていないので、全部ではありませんがその中であると良いなと思います。

委員)

建物を 1 年中建てておくという事は無理です。管理や運営に関しても金銭的にもかかるので難しいです。土地を借りているものなので皆さんで決めて頂いて、組合で動くことは出来ると思います。

部会長)

常設で運営していく事は難しいのかなと思います。

委員)

先の話が見えない中で考えていくのは難しいと思う。

部会長)

それぞれ色々ご意見があると思いますが、現状を見ながら海水浴場組合の人に関わって頂いて、事務局の方で経営内容や状況を把握して頂いてつめていきたいと思います。

委員)

海水浴場の現実を良く知らないのですが、建て壊しをすると費用がかかるから無理というわけではなく、費用がかかるから「通年はどうだろうか」というアイデアだと思っています。予算を使って建て壊しをするのか、もっと有効的に予算を使ってより良くしていくの

か。そのあたりも考えて欲しいと思います。

また自然環境の問題について台風や津波の事を考えて、海から逃げられるような形で考えていった方が良いでしょう。

委員)

この場所で現在の状態で海の家をやっていくには相当のリスクが伴うと思います。今年も(海の家を)早く片付けた方は被害が少なかったけど、片付けなかった人は大変だった。

委員)

用途を変えてしまうなど、知恵の出し合いだと思います。建築的なアイデアはいくらでも出せますので、毎年の建設費用を思うともう少し考えていった方が良いでしょう。

委員)

昔からやっている人を説得するのは難しい。

長谷川)

自然災害について、海水浴場組合の方は対策について話し合われていますか。

委員)

台風の風には耐えられる建物を造らないといけないなと思います。

長谷川)

台風の波はどうですか。

委員)

4 m の波がきたら大変で、砂も全部もっていかれてしまう。

部会長)

この会議の代表と海水浴場の方と集まってもらって、話してもらった方が良いでしょう。

委員)

危険と隣合わせで商売をしているので「この機会に根本的な整備を検討する」という風にとらえていいのでしょうか。

副会長)

前向きにという事で。

委員)

基本的には、2ヶ月間使える建物を許可してもらえれば良いという事なのですが。

長谷川)

トイレ、シャワーの建物と、海水浴のお客さんの休憩所を別々に建てている事例があるので写真もあるので次回見ていただきたいと思います。

委員)

このアイデアは海水浴場の皆さんにも良い話だと思います。また景観上でもよくなると思うので良いと思います。

部会長)

セットバックも良いかなと思います。

長谷川)

海水浴以外の通年型の海浜利用を考えていくのも良いと思うのですが。

委員)

ロッカーなど、車以外で来た方にも喜んで頂けるものがあったら良いと思います。

部会長)

色々な所にあるのではなくて、ある一点の場所を定めて、こういうものをつくっていった方が良いと思います。

委員)

漁港の周辺は危険だからやめて欲しい。船の出入り口なので利用水域を決めて欲しい。

委員)

すでにマリンレジャーのルールブックはある。

長谷川)

そうですね。

委員)

海の家が通年になると、建物を壊した時に出る釘などの廃材の危険性も減ると思います。

委員)

夏は海の家だったのが、冬はおでんとか。

委員)

自転車と歩行者が同じ道なのは危ないと思う。

部会長)

自転車でボードを運ぶ人が多いので、歩行者に当たる可能性があるので、幅を広げるなりした方が良いと思う。

部会長)

漁港についての議題に入りたいと思います。

長谷川)

すいません。言い忘れていた事があります。駐輪場については、日常的に使ってもらえる身近な雰囲気の駐輪場が良いのかなと思っています。では次に入りたいと思います。

長谷川) = 説明

本日の説明はあくまで私どものアイデアです。基になるアイデアが無いと議論がしにくいと思います。このアイデアの良し悪しを皆さんで考えて欲しいと思います。

漁港船揚げの部分に船を引き上げるための巻き上げ機が置いてあります。これを動かす事は出来ないなので、このままになります。

多目的広場については、海水浴場側からの出入りが必要であると考えています。ゲートについては、漁港用と駐車場用の2つのゲートが必要だと思っています。

周辺道路は自動車の動線についても規制をかけた仕掛けを考えていきたいと思います。緑地については、砂丘状態になるので周囲に飛砂止めの緑地で、そこからだんだん砂草に繋がっていくという形になっています。

そしてサイクリング道路沿いにボードウォークをつくり、今ある電柱をなくすと景観的によくなると思います。駐車場については緑化をするなどという考えもあります。

委員)

駐車場はそのままでもいいと思います。

長谷川)

舗装はしなくてよいですか。

委員)

舗装はありえません。

委員)

松もいない。砂が溜まってしまうので。

長谷川) = 説明

駐車場の仕切りはフェンスなどは使わず、石垣など自然素材を使っていこうと考えています。では植性について中村アドバイザーに説明をお願いします。

中村アドバイザー)

砂草は砂の量で植物が成長していきます。砂の動きをある程度抑えてあげると、砂草は放っておいても成長します。そして砂の動きが偏ってしまう時があると思いますが、ある時には砂を一時的に動かす事が必要だと思います。また飛砂予防も必要であり砂草が生えやすくしてあげる環境も大切だと思います。

長谷川)

クロマツはどうですか。

中村アドバイザー)

漁港があるので環境は緩和されていると思いますが、クロマツの生長は保証できません。

委員)

松はいない。松を植えると砂が溜まってしまう。

委員)

西側に松があると風が上にあがって、砂が北側に飛んでいってしまう危険性があるので検証が必要だと思います。

委員)

低木だけど今植わっていますよね。

委員)

現在、私たちの団体ではいろいろと調査をしています。植性のある所とない所では砂の移

動が違う事がわかりましたので、さらに検証を深めていきたいと考えています。また柵のある所ない所の砂の移動もあるので調査が必要だと思います。

委員)

草のある所の砂は動かないってことですか。

委員)

そうです。

委員)

それは砂が溜まっていくから取る事が必要ということですよ。

委員)

そうですね。それは必要だと思います。

委員)

風が20m、25m吹けば、砂がすぐ飛んできて溜まってしまう。砂が溜まるのを防ぐのは難しいと思う。いつもダンプを3台4台当たり前で、自分達で砂をどかしている。

長谷川)

砂の撤去にはどのような道具を使っていますか。重機でしょうか。人力でしょうか。

委員)

現状ではスコップでやるしかない。行政だと色々あってすぐには動いてもらえない。砂が溜まった場合は、朝何人かで砂を取って車が通れる位にはするが、この飛んできて溜まる砂を溜まらないようにする事は難しい。

長谷川)

砂の撤去頻度はどの位ですか。

委員)

風が吹くたびですが、3～4回です。

部会長)

駐車場は砂ですか。砂利ですか。

長谷川)

砂利です。

部会長)

砂と砂利と土とか必要だと思います。

会長)

土を入れると植物やらなんやら出てきちゃうからね。

委員)

ボードウォークが腐ってしまっている所があるので何とかして欲しいと思います。木製でもいいのでメンテナンスの出来るものが良いと思います。松については、あまり多く植えると薄気味悪くなってしまう。

長谷川)

色々、素材検討して、次回お見せしたいと思います。

委員)

サイクリング道路が漁港まで入ってくるのはやめて欲しいと思います。あぶないと思う。

長谷川)

わかりました。

長谷川)

船揚げ用ワイヤーは踏んでも平気ですか。

委員)

大丈夫です。

委員)

そうではなくて、漁港の背後地を利用して通すことはどうだろうか。

長谷川)

ここの車の出入りはどのくらいありますか。

委員)

毎日です。小屋と多目的広場を繋ぐ道があると良いと思います。

あと駐車場の回りの石垣みたいなものはあまり嬉しくありません。石垣があると必ず砂が溜まってしまうので、風通しの良いフェンスが良いと思う。

長谷川)

わかりました。他にご意見がありますか。

委員)

道路の西側で、砂が溜まる手前側で対策を取る事が必要だと思います。駐車場には砂がいかないようにしないといけないと思います。

委員)

そうすると砂防ネットが必要になってしまって、景観が悪くなってしまう。

長谷川)

柵の話をもう少し聞かせて下さい。

部会長)

この先の問題としては、飛砂の対策は重要だと思います。

委員)

木の棒を垂直に立てたりしている海岸がありました。

長谷川)

竹垣のような素材はいかがでしょうか。

委員)

写真の例は人を止められない。乗り越えてしまう。

部会長)

他に御意見ありませんか。

委員)

実際に砂が溜まった所を見てみたい。

長谷川)

西浜側の現在の砂丘の様子を見ていると、ちょうど家の1階分位の高さが予想されます。県営西浜駐車場の使い方についてもご意見をお聞きしたいのですが。

部会長)

その事については県の方に打診をして頂く予定でした。

事務局)

資料1には利用台数が書いてあります。県営西浜駐車場は神奈川県道路公社が賃貸でつかっています。茅ヶ崎市が借りる方向も話を持ちかけてあります。可能性について話している状態であります。

部会長)

ストレートに借りて、現状の利用台数だと難しい部分がありますか。

事務局)

たぶん厳しいと思います。海岸開発で借りている県有地についても県の違う担当課がありまして、そちらにもいきましたが対応が違うので、現状の所だと可能性について相談しているという事になっています。

委員)

一方が無料で、もう一方が有料だとしたら、皆無料にになってしまうから台数が少なくなるのは仕方ないと思います。それと松を北側にもって行って、近隣との騒音対策なんかにもしたら、西浜駐車場の24時間営業も考えられるかと思います。

長谷川)

砂防林を分解して駐車場とマンションとの間に植えるということですね。

委員)

駐車場は海側がいいと思います。

委員)

この台数だと厳しい状況があると思うのでレンタサイクルなどを持ってくるなどした方が良くと思う。またイベントをもう少し増やすなどして、アイデアを出して利用客を増やしていった方が良くと思います。

副会長)

漁港背後地の駐車場整備と、県営西浜駐車場の運営変更、今の西側駐車場の廃止は同時がよいと思う。

長谷川)

同時ですか。そうすると県営西浜駐車場の運営変更が動かないと全てが止まってしまいますが。

副会長)

なんとかなる可能性はあると思う。

会長)

土日はどうするかが問題だと思う。

部会長)

その他の御意見はありますか。

長谷川)

今後の課題をもう一度…

- ・ サイクリング道路の市有地、県有地については通年の建物が必要なのではないか。
- ・ 海の家イメージ(通年部分と海水浴シーズンのみの休憩部分の分割アイデアなど)
- ・ 海水浴場組合との意見交換会の実施。
- ・ サイクリング道路の歩道と自転車の分け方。
- ・ 駐車場については舗装のあり方。また植栽のあり方について。

委員)

駐車場は有料ですか。

長谷川)

まだわかりません。

事務局)

有料を考えています。

委員)

当然、西浜駐車場よりは高くなるのですよね。

委員)

やはり有料にするなら、遊漁の人達も沢山きてもらえるような形にして欲しい。

部会長)

その辺は海水浴場の方も同じ考えですよ。

事務局)

駐車場について、料金や運営形態について議論は必要かと思いますが、一応公共の場という事を前提に考えて頂きたいと思います。

会長)

他の所にも駐車場を確保できる場所があるといいと思う。

部会長)

では、時間も過ぎているので次回の部会について説明をお願いいたします。

事務局)

公募は市の広報の 1 月号に載ります。新聞や市のバスにも載る予定です。展示については市役所のロビーとジャスコの 1 階のフロアでやりたいと思います。

次回の日程は、

- ・ 景観検討部会 1 月 22 日(火) pm7:00 ~

・自然公園部会 1月24日(木) pm7:00～

また2月については、

・景観検討部会 2月16日(土) pm6:00～

・自然公園部会 2月17日(日) pm6:00～

最終の協議会については、

・3月8日(土) pm6:00～

部会長)

その他について何かありますか。

委員)

公募のちらしがありますが、これは最終案ですか。記念品は決めていますか。

事務局)

公募はこのちらしを最終として配布を始めます。

長谷川)

予算の関係で、応募人数で一人当たりの単価が決まる事になっています。

委員)

腐敗した魚が放置されているので、これは絶対ないようにお願い致します。

部会長)

では終わりにします。お疲れ様でした。

—終会—